

ネリネ

花言葉 箱入り娘 / また会う日を楽しみに

秋のはじまりに飾りたい
野花を集めた優しいバスケット

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- なるべく蕾の大きいものを選ぶと、咲いた時に豪華な花姿を楽しめるでしょう。
- 細菌の影響を受けにくいので、ネリネだけでいける際は水替え頻度も少なく大丈夫です。
- 切り花栄養剤を使用し涼しい場所に飾ると、より長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①バスケットの中に器をセットし、水と切り花栄養剤を適量入れます。
- ②まず、バスケットからあふれるように穂状の花・アスチルベをいけ、中央にネリネの花をやや飛び出すようにいけます。ネリネの花粉部分(ヤク)はお好みで取り除いてください。
- ③アストランティアとワレモコウを織り交ぜるようにあしらい、最後にスモークグラスをふわっと添え、シュッとした葉もアクセントにするとよいでしょう。

輝く花弁は美しき秋のジュエル

南アフリカ原産、ヒガンバナ科の球根植物。花弁の美しいきらめきから、「ダイヤモンドリリー」と称される品種群もあるネリネ。リボンのようにしなやかで艶のある花が特徴です。日本でも多くの育種家が盛んに育成を行い、様々な新品種を生み出しています。晩秋には可憐な小輪のクリスパタイプが人気上昇中!



使っている花 ■ ネリネ(ベスタ)、アスチルベ(ホワイトグロリア)、アストランティア(マヨール)、ワレモコウ、スモークグラス

